

# み ち し る べ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



2月臨時会  
3月定例会

▲すがすがしい山寺の風景



# 取り組みを加速

一般会計 966億円  
全会計総額1,884億円

## 主な新規事業

### 【七日町賑わい創出拠点整備事業】7,484万円

旧大沼をイベントなどで活用するとともに、同施設を含むエリアが将来的に中心市街地をけん引する地域となるよう、中長期の活用方法を検討します。



### 【市道山形停車場西口線バスベイ整備事業】3,540万円

バス発着の集中による利用者の混雑状態を回避するため、JR山形駅西口にバスベイなどを新設整備します。



### 【結婚新生活支援事業】2,898万円

経済的な理由で結婚に踏み切れない若年層の経済的不安を解消するために、新生活に必要な費用を支援します。



### 【妊婦への新型コロナウイルス感染症検査事業】600万円

安心して出産を迎えてもらうため、分娩前に新型コロナウイルス感染症検査を行う場合の費用を支援します。



# 健康医療先進都市の確立へ

## 令和3年度当初予算を可決



▲パパと一緒に楽しくお料理

当初予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

**社会全体で子育てする  
機運醸成事業 195万円**

地域や職場のワーク・ライフ・バランスを推進し、男性向け講座や男女共同参画講演会を行います。

**委員** さらに男性の育児参加が進むよう、PRをより強く行う必要があると思うがどうか。  
**男女共同参画センター所長** 本市では、イクメン全力応援

プランにより、**男性職員の育児休暇の取得率が38・1%と高まっている**。また、令和元年度にNPO法人ファザーリングジャパンが行ったイクボス充実度アンケート調査では、市町村118自治体中、本市が第3位の評価を受けている。  
**市役所が率先して取り組むことで、市内全域に波及するよう、市ホームページや男女共同参画情報紙などでPRし、男性の家事や育児などへの参画促進を図っていきたい。**

**移住・定着促進事業  
1856万円**

移住コンシェルジュの設置やセミナー開催などで、本市への移住・定着を促進します。

**委員** 移住支援金の対象となる東京圏とは、具体的にどこか。  
**企画調整課長** 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県が対象となっている。県が運営するマッチングサイトに掲載している求人に応募し、就職した場合に支援金

が支給される。また、令和3年度からは、移住先を生活の本拠としたテレワークや、移住先の市町村が当該事業の関係人口と認めた場合も対象となるなど、**制度が拡充される。**

**山形国際ドキュメンタリー映画祭開催費補助事業  
1億円**

市民の文化活動の促進と国際交流を図ります。

**委員** 新型コロナウイルス感染症が終息しなかった場合の想定はどうか。  
**文化振興課長** 集客制限やオンラインによる配信など、リスク管理を行いながら、**何らかの形で開催する方向で検討を行っている。**

**選挙啓発に要する経費  
32万円**

選挙の啓発などに要する経費です。

**委員** 投票率を上げるため、さらなる啓発活動を検討していく必要があるのではないかと。  
**選挙管理事務局長** 令和

**結婚新生活支援事業  
2898万円**

経済的な理由で、結婚に踏み切れない若年層に対し、結婚に伴う新生活に必要な費用を支援します。

**委員** どのくらいの申請件数を見込み、算出したのか。  
**企画調整課長** 先行市の申請率を参考に、本市の年間婚姻届数約2400件の約2%となる48件を見込み積算した。

**委員** 事業のねらいはどうか。  
**企画調整課長** 結婚後も本市に暮らし続けてほしいという趣旨のもと、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援に向けた入り口として実施しようとするものである。

※ ワーク・ライフ・バランス…仕事と生活の調和。仕事もプライベートもどちらも充実させる働き方・生き方。

**非常備消防の運営に要する経費 1億6884万円**

消防団の運営などに要する経費です。

**委員** 消防団員の定数に対し、予算上の団員数はどうか。また、消防団員を確保するための取り組み状況はどうか。

**消防本部総務課長** 1762人の定数に対し、1700人分の予算を計上している。令和3年3月1日現在の実人数は1601人となっており、新規入団者を増やすため、各地域の分団内における勧誘活動はもとより、広報やまがた



▲災害に備え、機材点検を行う消防団員

**委員** どのような支払いが可能なのか。  
**市民課長** クレジット

市民課の窓口にはキャッシュレス決済を導入します。

**市民課窓口キャッシュレス決済導入事業**  
47万円

せた活動の在り方を検討したい。

などでの募集に加え、若手の市職員や学生の入団促進に着手している。今後は、機能別消防団員制度の導入や消防団活動の在り方などを検討し、より入団しやすい環境整備を行い、団員の確保に努めていく。

**委員** 機能別消防団員制度の、具体的な制度内容はどうか。  
**消防本部総務課長** すべての災害活動や消防団活動に参加する基本団員とは別に、入団時に決めた特定の活動のみに参加する補完的な制度で、2

年4月現在、558市町村で導入されている。大規模災害時に限った活動や、日頃の防火広報や機械・器具の点検など、地域の実情に合わせた活動の在り方を検討したい。

カードや電子マネー、スマートフォンを使用した二次元コード決済など、現在使用できるキャッシュレス決済の手段は、すべて網羅する予定である。

**保育所入所事務に要する経費**  
737万円

保育所の入所に関する事務手続きなどに要する経費です。

**委員** 保育所等利用調整AIマッチングシステムを待機児童対策にも活用することのことだが、待機児童数の推移はどうか。また、AIマッチングシステムを導入することにより、どの程度の事務の軽減が図られるのか。

**保育育成課長** 毎年度4月現在の待機児童数は、平成29年度が4人、30年度が27人、31年度が39人、令和2年度が0人となっている。また、これまで入所事務作業として年間500時間ほどかかっていたが、AIマッチングシステム導入により、20時間ほどに短縮されるため、事務負担が軽減されることになる。



▲たばこの煙から子どもたちを守る

**受動喫煙防止対策に要する経費**  
74万円

受動喫煙を防止するため、知識の普及啓発などを行います。

**感染症対策に要する経費**  
5248万円

新型コロナウイルス感染症などの対策に要する経費です。

**委員** 令和3年3月1日より、山形市子どもの受動喫煙防止条例が施行されたが、令和3年度予算に計上している事業の具体的な内容はどうか。  
**健康増進課長** 条例が施行されたことを市民などに周知するため、のぼりやパンフレットを作成し、市内の小・中学校や保育園、市有施設などに配布することを考えている。

**委員** 令和2年度と比べて大きく増額となっているが、詳しい内訳はどうか。  
**健康増進課長** マスクやガウン、ゴーグルなどを整備するための感染症対策事業費、PCR検査などを行うための事業費や入院費などの公費負担費用を増額している。また、感染症の予防に係る知識の普及・啓発事業費に關しても、2年度より増額計上している。

※ 保育所等利用調整AIマッチングシステム…職員が保護者からの申請書をもとに入園希望の保育園や家庭状況などをシステムに入力し、AIが配点基準や優先順位などの複雑な条件を組み合わせて保育園を割り当てるシステム。



▲地産地消の拡大を！

**委員** 地産地消の店の認定店舗数拡大に向け、農業者とのマッチ

地元農産物のさらなる消費拡大を図るため、野菜ソムリエと連携したPRや、地産地消の店認定証のデザイン更新などを行います。

**食育・地産地消推進事業**  
607万円

**委員** 交付額を5000円から2万円に増額した根拠は何か。  
**長寿支援課長** 県内の他自治体の交付額状況や、高齢者外出支援事業の自己負担額などを勘案し、2万円と設定した。

高齢者の運転免許証の適切な返納の促進と、閉じこもり防止や外出機会の確保を支援するため、70歳以上の免許返納者へ、タクシー券を交付します。

**運転免許証自主返納者タクシー券交付事業**  
814万円

**委員** 投資により、作業負担が軽減しても、収入増に直結するののか、といった声がある。理解促進に向けて、どのような支援をしていくのか。  
**農政課長** 取り入れやすいところから取り組んでもらえるよう、**作業負担を軽減するための機器などは広く補助対象** として考えている。

作業負担を軽減する農具などの導入費や、ドローン操縦に必要な資格取得などを支援します。

**スマート農業推進事業**  
330万円

**委員** ICT支援員を12人が

情報ネットワークを活用した授業に対するICT機器の効果的な運用や助言と、児童や生徒の情報機器操作などを支援するため、ICT支援員を増員します。

**情報ネットワーク運用支援事業**  
2921万円

**委員** 首都圏から参加する新成人へのPCR検査費用の補助などは検討しているのか。  
**社会教育青少年課長** ワクチンの接種状況や感染状況を注視しながら、必要に応じて検討していきたい。

成人の祝賀式を開催するための経費です。

**成人の祝賀式及び記念行事費**  
490万円

ングなども必要と思うがどうか。  
**農政課長** 店側からも要望があることに加え、6次産業化の推進にも関わることから、令和3年度に**マッチングの機会**を設けることとしている。

**委員** タブレットを使用した授業用に遮光カーテンを整備するなど、児童や生徒の健康に留意した学習環境を整える必要があると考えるがどうか。  
**学校教育課長** 今後、学校からの要望を確認し、健康に配慮する上で**必要な環境整備を検討**していきたい。

小・中学校でのタブレット端末を活用したICT教育の推進を図ります。

**市立小・中学校タブレット導入事業**  
1億5735万円

ら16人に増員することだが、増員の時期はいつか。また、支援体制はどのようになるのか。  
**学校教育課長** 令和3年9月からの増員を予定している。まずは、学校からの要望に基づきICT支援員を派遣する体制となる予定であるが、状況を見ながら、**学区ごとの担当制**なども検討していきたい。



▲ICT教育のため、小・中学校に導入された情報機器

有害鳥獣による農作物被害を防止し、安定した農業生産を守るため、捕獲体制を強化します。

**有害鳥獣等食害対策事業**  
5473万円

**委員** 被害の軽減に向けて、どのような対策を行うのか。また、捕獲数の目標はどうか。  
**農村整備課長** 高瀬地区で3・2キロメートル、楯山地区で5・6キロメートルの**ワイヤーメッシュ柵**を設置予定であるため、補助を行う。また、イノシシの**捕獲目標を600頭**とし対策を強化する。

※1 6次産業…農林水産業者が、農畜水産物の生産（1次産業）だけでなく、食品加工（2次産業）や、流通・販売（3次産業）にも業務展開する経営形態。  
※2 ICT…Information and Communication Technologyの略称。情報通信技術、情報伝達技術。パソコン、スマートフォンなどのさまざまな形状のコンピューターを使った情報処理や通信技術の総称。

中心市街地歩行者空間  
創出等事業 3769万円

中心市街地の活性化を図るため、道路空間の利活用のさらなる高度化に向けた取り組みを社会実験として実施します。

**委員** 本格的な社会実験を実施することだが、どのようなことを行う予定なのか。  
**まちづくり政策課長** すずらん商店街と七日町大通りの2カ所での実施を考えている。すずらん商店街では、令和2年夏に新型コロナウイルス感染症対策として試行した、歩道の一部にテーブルや椅子を



▲歩道をテラス席として利用

出したテラス化を年間通して実施することなどの話し合いを商店街と進めている。また、七日町大通りでは、一部区間の車道を一車線にし、歩行者

用に広く使用した場合の効果などを検証していきたい。

山形市中心市街地活性化  
戦略推進事業  
3594万円

中心市街地グランドデザインの実現に向け、人材育成や新たな決済サービスの推進を図る戦略プロジェクトを実施します。

**委員** コロナ禍で廃業する店

が増えているが、中心市街地のにぎわい創出へ向け、どのような取り組みを考えているのか。

**山形ブランド推進課長** 空き店舗が中心市街地活性化の阻害要因となっていることもあるため、**企業の出店希望条件を分析**するとともに、テナントリーシングを行える人材を育成したいと考えている。

市道山形停車場西口線  
バスベイ整備事業  
3540万円

山形駅東口のバス発着の集中による利用者の混雑状態を回避することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、バスベイを新たに整備します。

**委員** 停車可能なバスの台数を3台から2台に変更したことで、工事費に変更はあるのか。

**道路整備課長** バスベイとして整備する最大の長さを算定し、工事費を計上している。その上で、山形警察署およびバス事業者との協議を行った結果、より**安全な運行のためには、3台分では若干窮屈で**

あるため、2台分へ変更したものである。なお、**工事規模には変更がないため、工事費は変わらない。**

道路の除排雪に  
要する経費  
4億7988万円

冬期間の除雪活動を迅速かつ適切に行います。

**委員** 除雪オペレーター担い手確保支援事業費補助金の具体的な補助内容はどうか。

**道路維持課長** 除雪業務の担い手確保のため、市道の除排雪事業者に対し、機械の運転に必要な免許取得に要する費用約12万円のうち、**本市と県がそれぞれ4万円を支援する**ものである。

河川改修に要する経費  
3682万円

都市機能強化のため、河川の改修を行います。

**委員** 整備を行う河川を選定



▲冬道の安全を守る除雪車両

する基準は何か。  
**河川整備課長** 護岸の浸食が進み、危険性が高いところから順次工事を行っている。

駐車場事業会計  
5億5062万円

市営駐車場の管理・運営に要する経費です。

**委員** 済生館前駐車場の使用料収入における新型コロナウイルス感染症の影響はどうか。  
**道路維持課長** 入院患者との面会の制限などにより、**使用料収入は減少**している状況である。

※ テナントリーシング…空き店舗や共同店舗に新しいテナントを探して、誘致すること。



▲病気や回復期の子どもを預かる「ひなたぼっこ」

**市立病院済生館事業会計**  
148億3374万円

済生館と済生館高等看護学院の運営・管理に要する経費です。

**委員** 病児・病後児保育室ひなたぼっこの稼働率はどのよう  
に想定して予算化したのか。  
**済生館管理課長** 令和元年度  
までは40%弱の利用率であつ  
たが、**新型コロナウイルス感  
染症の影響**で、令和2年4月  
から3年1月までの**利用率は  
約13%**となった。例年の三分  
の1の状況ではあるが、**例年  
通りの額**を計上している。

**国民健康保険事業会計**  
219億8989万円

国民健康保険の運営に要する経費です。

**委員** コロナ禍により、自営業者などの国保税負担が大きくなっていると思うが、**減免制度の申請状況**はどうか。  
**国民健康保険課長** 減免要件は、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年比で10分の3以上の収入減少となった場合などである。令和3年1月31日現在の**減免決定件数は、318件**で、**減免額は、5669万4000円**である。

**水道事業会計**  
93億9387万円

安全で良質な水道水の安定供給のための業務や、老朽配水管の耐震化工事などに要する経費です。

**委員** **新型コロナウイルス感染症**による給水収益への影響はどうか。  
**業務課長** 宿泊・飲食業関係における**使用量**

は減少しているが、**家庭における使用量が増えている**ことから、水の使用量および給水収益は全体的に増加している状況である。

**委員** 浄水単価の低い松原浄水場の稼働を増やし、水道料金を下げることができないのか。

**水運用センター所長** 松原浄水場の稼働率を上げ、見崎浄水場へ水を融通するなど、限られた水源をできるだけ有効に使いながら、**効率的な運用**を行っており、**水道料金が上がらないよう努力**している。

**公共下水道事業会計**  
171億9571万円

下水道の普及促進や汚水管の長寿命化、雨水管の整備による浸水対策などに要する経費です。

**委員** 積雪時の路面段差を解消するための、マンホール断熱中蓋の設置状況はどうか。  
**下水道建設課長** マンホール約3万4000カ所のうち、**市道の東西線を中心に、約7300カ所に設置**している。

直接傍聴に出掛けるのがためられる  
こんなご時世だからこそ

## インターネットで簡単視聴！ 本会議など生中継・録画配信中

パソコンやスマートフォン、タブレットで、議会での議論の様子を生中継で視聴することができます。

また、過去の会議の録画映像もご覧いただけますので、ご利用ください。

生中継や録画でご覧いただける会議は、本会議や予算委員会、決算委員会、全員協議会です。

ウェブサイト

山形市議会 中継

で 検索



こちらから

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援などの補正予算を可決

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

感染予防及び経済活動再開対策感染症影響事業者支援給付金 5億2361万円

大きな影響を受けた事業者を緊急的に支援します。

委員 コロナ対策宣言店の申請

請をした後でなければ給付金の申請はできないのか。  
山形ブランド推進課長 コロナ対策宣言店と給付金の同時申請も可能としている。

委員 店舗を構えていない事業者は対象とならないのか。  
山形ブランド推進課長 店舗を構えて一般消費者にサービスや商品を提供している事業者を対象としている。卸売業者も事業所などで一般消費者へ販売していれば対象となる。

感染予防及び経済活動再開対策公設地方卸売市場内事業者支援補助金 1142万円

外食自粛などにより、大きな影響を受けている卸売市場内事業者を支援します。

委員 面積に係る使用料のほか、売上高に係る使用料も補助対象となるのか。

市場管理事務所長 卸売業者だけではなく、仲卸業者も含まれた多くの事業者を対象とするため、面積に係る施設使用料のみを補助することとしている。

感染予防及び経済活動再開対策コミュニティバス東部及び西部循環線交通系ICカード導入事業 1150万円

コミュニティバス全車両に交通系ICカード対応機器を導入し、利便性向上と感染リスク軽減を図ります。

委員 導入するICカードは、JRなどでも利用できるのか。

企画調整課長 Suicaを導入している。

基本としており、バスの定期券利用や運賃の支払いなどが可能となるほか、JRの利用や電子マネーによる物品購入などが可能である。

文化振興基金積立金 1000万円

まちなか回遊型音楽会実施に向け、企業版ふるさと納税として寄せられた寄付金を積み立てます。

委員 具体的な内容はどうか。

文化振興課長 まちなかの店舗や、まなび館での山形交響楽団によるアンサンブルなど、さまざまな事業と協働した回遊型の音楽会を考えている。

Q1プロジェクト推進事業 10億5718万円

令和3年度に予定していた改修工事などを、前倒しで実施します。

委員 工事のスケジュールはどうか。

文化振興課長 本体工事は3



▲本格活用に向け、準備が進む山形まなび館

年度中に完了させる予定である。また、4年度の前半に外構工事を行い、令和4年9月の供用開始を目指している。

介護サービス基盤整備事業 1億6597万円

令和3年度に予定していた5事業の整備を前倒しで実施します。

委員 何力所の施設に対する予算なのか。

長寿支援課長 水害対策に伴う改修で4事業所分、非常用自家発電設備の整備で1事業所分の補助金を計上している。

3月の主な補正予算 一般会計 33億747万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- Q1プロジェクト推進事業 10億5,718万円
- 感染予防及び経済活動再開対策感染症影響事業者支援給付金 5億2,361万円
- 西山形小学校校舎等改築事業 5億1,407万円
- 道路・橋りょう新設改良事業 2億4,107万円
- 介護サービス基盤整備事業 1億6,597万円
- 新型コロナウイルス感染症対策雇用調整助成金申請支援補助金 1億777万円

\* Q1プロジェクト…第一小学校旧校舎を創造都市やまがたの拠点として再整備するための活用実験プロジェクト。





▲災害に備え導入する排水ポンプ車

**委員** 車両を取り扱う業者の状況はどうか。  
**河川整備課長** 受注生産となる特殊車両であり、国内で製造しているのは2者のみである。納車までに約7カ月かかるため、4年4月からの供用開始を考えている。

**委員** 所得制限撤廃の詳細はどうか。また、周知方法はどうか。  
**母子保健課長** 夫婦の合算所得730万円未満としていた所得制限が撤廃となる。また、医療機関や市ホームページでお知らせをしているが、今後さらなる周知を行っていく。

令和3年1月以降に治療が終了した方への助成を拡充します。

特定不妊治療費助成事業  
362万円

**委員** 排水ポンプ車の使用に対する考えはどうか。  
**河川整備課長** 令和2年7月豪雨の際、須川で内水被害が発生し、国では排水ポンプ車を2台出して対応したが、足りない状態であったため、須川沿いに配備すべきと考えている。

令和4年度に予定していた排水ポンプ車の購入を前倒しで行います。

排水ポンプ車導入事業  
5640万円

となっても、市単独での助成を続けてほしいがどうか。  
**母子保健課長** 今後、国からの情報を確認しながら検討していく。

**委員** 学校の規模に応じた感染症対策となるのか。  
**学校教育課長** 300人以下の小規模校は80万円、300人から500人までの中規模校は120万円、500人以上の大規模校は160万円と交付金の上限額が示されており、**学校長の判断での消耗品購入**を想定している。

小・中学校の感染症対策に必要な用品などの購入や教職員研修を行います。

小中学校感染症対策事業  
5760万円

**委員** 具体的な内容はどうか。  
**道路維持課長** 山形休眠センター線の全長約443メートルの既存散水設備の老朽化に伴い、**無散水方式への改良**を行うほか、山形駅前の旧ビブレ跡地周辺歩道の**消雪設備の改修**などを行う予定である。

令和3年度に予定していた消雪設備の更新を前倒しで実施します。

消雪設備更新事業  
1億円

## 2月臨時会

2月臨時会を令和3年2月8日に開催しました。

早急な対応が必要となる新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築に係る事業、中心市街地のにぎわい創出などに関する令和2年度一般会計補正予算が上程され、各分科会に分割付託の上、審査を行いました。

詳細な審査の後、本会議を再開し、予算委員長の報告を受けて採決した結果、全員異議なく可決しました。

**2月の補正予算 一般会計 14億6,415万円**

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 . . . . . 8億6,000万円
- 除排雪等委託料 . . . . . 3億5,000万円

**委員** 8市町(山形市、寒河

令和4年4月の供用開始に向けて、債務負担行為を設定します。

山形広域炊飯施設  
建設事業の債務負担行為  
限度額11億35万円

江市、上市市、村山市、山辺町、中山町、河北町、大石田町)が共同で建設するとのことだが、各市町の負担割合はどうか。  
**室長** 建設費のほか、施設の維持管理費用なども含め、**各市町の食数で負担金を按分**する方向で協議を進めている。

総務 厚生

産業文教 環境建設

## 4つの委員会で

# こんなことが話し合われました!!

福祉

介護保険料の第1号  
被保険者の保険料を改定

**委員** 保険料の減免に対する財源として、一般会計から繰り入れができない理由は何か。  
**介護保険課長** 平成12年11月24日付の国の事務連絡により、「介護保険料の減免に対する財源として、一般財源からの繰り入れを行わないこと」とする介護保険料減免に対する原則が示されており、現在も遵守を求められている。

省令の改正に伴い、山形市  
居宅指定サービスなどの  
設備や運営の基準を改定

**委員** 基礎研修の受講や指針の整備、業務継続計画の策定などが義務付けられ、3年間は努力義務とのことだが、経過措置期間中はどのような対応を行っているのか。  
**指導監査課長** 経過措置期間中ではあるが、**実地指導**により、できるだけ早急に計画策定や基礎研修の受講などがで

きるよう働きかけていく。  
**委員** 該当する事業所数はどうか。  
**指導監査課長** 介護老人福祉施設は15施設、介護老人保健施設は5施設、介護医療院は1施設である。

**委員** 就労移行支援を行う就労支援員の常勤要件を廃止するが、これまで常勤だった職員が非常勤職員になることで、人員体制が手薄になる可能性はないのか。  
**指導監査課長** 人員体制が手薄になる可能性は否定できないが、国は、常勤職員でなくともサービスの質の低下は招かないとして基準を算定している。就労移行支援利用者が就労継続事業や就労定着支援事業を利用する際に、**同じ支援員が対応できる**ようになることが**メリット**である。

**委員** 1ユニットの利用定員が、「おおむね10人以下」から「原則としておおむね10人以下とし、15人を超えない」と定員基準が変わることで、介護職員の負担が増える懸念があるが、この基準に合わせる施設が出てくるものなのか。  
**指導監査課長** 国が20回を超

える審議を行い、出した結論であるが、施設の許容限度を増やすことも必要であり、**本市でも需要があるものと考えている**。

**委員** 現状で恒常的に医療的ケアを受けなければならぬ障がい児がいる事業所はどの程度あるのか。また、看護職員は配置されているのか。  
**指導監査課長** 現在4事業所あり、**全事業所で看護職員が配置**されている。

**委員** 虐待の発生・再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、研修の実施や担当者の設置を義務付けるとのことだが、各施設の現時点における設置状況はどうか。  
**指導監査課長** 現在も従業員への研修の実施や虐待防止のための責任者の設置は努力義務として規定されているが、さらに強化するため、虐待防止対策を検討する委員会の設置と、検討結果を従業員に周知徹底する項目が加わったことになる。現在、**市内に委員会を設置している事業所はないため、指導**を行っている。

**委員** 新設箇所は、令和3年4月1日から利用可能となるのか。また、廃止箇所は、いつから使用できなくなるのか。  
**こども未来課長** 新設の3カ所は、**3年4月1日からの供用開始**予定である。廃止する上谷柏第2児童遊園は**令和2年7月豪雨時から危険なため使用禁止**とした。ほかの2カ所は、**3年4月1日廃止**する。

こども

児童遊園の3カ所を廃止し、新たに設置



▲新設された南原児童遊園



▲令和3年4月から市の借上施設となるあかねヶ丘陸上競技場

**委員** 制度の認定を受けるメリットは何か。  
**建築指導課長補佐** 低炭素建築物新築等計画の認定を受けることで、**住宅ローン減税の控除**対象となる借入限度額

**建築指導課長補佐** 申請手数料は国の算定基準に基づき、算定している。今回の減額部分は、着工割合が著しく多い区分であり、認定制度の普及を図る意味で減額としている。

**委員** あかねヶ丘陸上競技場の駐車場でイベントなどを行う

山形市体育施設使用料  
条例の一部を改正

文化・スポーツ

**委員** 地元から児童遊園を廃止したい旨の相談や要望があった場合、廃止手続きは可能なのか。  
**こども未来課長** 地元の世話人や町内会などから申し出があった場合は、**廃止の手続き**も可能である。

**委員** 低炭素建築物新築等計画認定申請手数料にて、減額となる部分と変更のない部分があるが違いは何か。  
**建築指導課長補佐** 申請手数料は国の算定基準に基づき、算定している。今回の減額部分は、着工割合が著しく多い区分であり、認定制度の普及を図る意味で減額としている。

まぢづくり

う場合、使用料は発生するの  
**スポーツ保健課長** 県ではこれまで無料としており、本市も**同様の取り扱い**となる。

**委員** 古い地名を使用している路線があるが、市道の名付に基準はあるのか。  
**道路維持課長** 既存路線を変更する場合、**歴史的背景を考慮**し、元となる路線名を残しながら決めている。

市道の認定を審査

**委員** 一般住宅にも適用されるのか。  
**建築指導課長補佐** 法改正により、適合義務があるのは住宅以外の建物であり、一般住宅は**適合の義務はない**が、適合する場合は住宅ローン減税などの優遇措置を受けることができる。

が4000万円から5000万円となり、最大控除額も400万円から500万円となるなどの**優遇措置が受けられる**。性能向上計画認定申請は、省エネ設備設置部分の容積率が緩和された。また、性能基準適合認定申請は、認定の旨を建物に表示することにより、建築物の売買の際に**広告表示**できるというメリットがある。

**委員** 条例改正により、増収となる見込み額はどうか。  
**道路維持課長** 改正前に比べ3%程度、**約3万円の増収**を

山形市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正

**委員** 条例改正により、大きく変更となる部分はどこか。  
**道路維持課長** 占用料の単価を変更するものであり、改正前に比べ15%程度、**約1000万円の増収**となる見込みである。

山形市道路占用料条例の一部を改正

6月定例会の日程  
(予定)  
6月17日(木)  
～7月2日(金)  
日程は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。  
☎023(642)8404

**委員** 地方自治法の規定により、同一の者と連続して3回まで契約を締結することができることだが、現在の包括外部監査人との契約は何回目になるのか。  
**行政経営課長** 令和元年度からこれまで2年間契約を締結しており、3年度で**3回目**の契約となる。

包括外部監査契約を締結

市役所

見込んでいる。

人事案件

監査委員の選任に同意

任期が3月31日で満了することに伴い、引き続きの選任に全会一致で同意しました。

玉田 芳和 氏

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

任期が3月31日で満了することに伴い、引き続きの選任に全会一致で同意しました。

峯田 典明 氏

小白川・関沢・山寺下組財産区管理委員の選任に同意

任期が3月31日で満了することに伴い、次の方の選任に全会一致で同意しました。

【小白川財産区管理委員】

会田 彦夫 氏

安達 昭市 氏

岡崎 武也 氏

今野 久仁正 氏

佐藤 善紀 氏

佐藤 紘 氏

高嶋 秀雄 氏

【関沢財産区管理委員】

市川 幸博 氏

伊藤 三郎 氏

岡本 健三 氏

【山寺下組財産区管理委員】

長沼 正美 氏  
波谷 俊一 氏  
佐藤 好美 氏  
小幡 富士男 氏

柏倉 順一郎 氏  
布敷 新一 氏  
布敷 新一 氏  
矢野 太四郎 氏  
矢野 正一 氏  
山田 健二 氏

人権擁護委員の候補者の推薦に同意

委員のうち、9人の任期が6月30日で満了することに伴い、次の方の推薦に全会一致で同意しました。

安達 明美 氏  
安部 信雄 氏  
植田 美由紀 氏  
勝見 祐子 氏  
金澤 孝治 氏  
小関 徳治 氏  
柴田 公徳 氏  
鈴木 洋子 氏  
村山 良光 氏

最上川中部水道企業団議会議員に2議員が当選

任期が3月31日で満了することに伴い選挙した結果、川口充律議員と鈴木善太郎議員が当選しました。

請願・陳情

3月定例会で審議された請願は、請願者からの撤回の申し出があった1件を除き、継続審査中の1件と新たに提出された3件です。陳情は新たに提出された1件を審査しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
第2号(2) 継続	国に対し「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正を求める意見書の採択、提出を求めることについて 日本国民救援会 山形県本部 事務局長 日野一春	阿曾 隆	総務	不採択
第7号(2) 継続	国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求めることについて 山形民主商工会 会長 佐藤 弘	阿曾 隆	総務	撤回
第1号(3) 新規	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出を求めることについて 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺勇仁	斉藤 栄治 川口 充律 阿曾 隆 荒井 拓也	厚生	採択
第2号(3) 新規※	「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級」の実現を求めることについて 少人数学級をすすめる県民の会 世話人代表 高木紘一 ほか2人	高橋 公夫 石澤 秀夫 佐藤亜希子	産業文教	採択 (議決結果は不採択)
第3号(3) 新規	国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求めることについて 山形民主商工会 会長 佐藤 弘	阿曾 隆	総務	不採択
第1号(3) 新規	国立病院の機能強化を求めることについて 全日本国立医療労働組合 山形病院支部 支部長 西村 功		厚生	採択

(※印は意見陳述が行われたものです。)  
●議決の結果は、13ページ「議案・請願の賛否一覧表」をご覧ください。

意見書(要旨)

3月定例会で可決された意見書は2件です。いずれも関係機関に送付しました。

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

新型コロナウイルス感染症対応の経験から明らかになったことは、地域により課題は

国立病院の機能強化を求める意見書

異なるものの、感染症病床や集中治療室の大幅な不足や、それらを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所の不足問題などである。よって、国民のいのちと健康、暮らしを守るため、そして新たなウイルス感染や自然災害などの際に、経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充を要望する。

未だコロナ禍の終息が見えない中、医療従事者は、厳しい人員体制で心身ともに疲弊した状態で休むことなく患者のいのちと向き合っている。国民のいのちと健康を守るのは国の責務である。セーフティネット系医療において中心的役割を果たすよう機能強化することが、地域医療を守ることにつながる。よって、国立病院の機能強化を要望する。



# 市政のことが聞きたい



一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針について、市長や担当する各部長などに質問することです。3月定例会では、3月2日と4日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



## 国道48号のバイパス化を図れ

なかの 中野 信吾 議員

Q 新たな道路整備として、仙台山寺線A<sup>\*</sup>ルートをベースに、本市から愛子バイパスまでを、片側二車線の国道48号

A 国道48号は、通行止め規制が行われた際、広域的な迂回が必要となるため、国土強

化を推進するための国道48号のバイパス道路としてAルートと位置付けるよう、国や県に対し、要望していく。

Q 公共交通における結節点の利便性向上のため、各駅前の道路を拡幅し、バス停などを整備する考えはあるのか。  
A 地域公共交通計画では鉄道駅を交通結節点と位置付け、

乗り継ぎ環境の充実を図ることとしており、整備方針やモデル地区の取り組みの中でロータリーなども検討していく。

Q 仙山線の山形駅山寺駅間を往復運行し、増便を図り、山寺観光の振興や沿線住民の利便促進につなげてはどうか。  
A 仙山生活圈と類似した都市圏との比較分析調査で得ら

れた検証結果なども踏まえ、機能強化の必要性をあらためて交通事業者に説明し、理解を得られるよう努めていく。

Q 運転免許証返納者へのタクシー券交付事業と、高齢者外出支援のバス定期券補助の公平性は保たれているのか。  
A 公平性を確保する観点から、令和3年度より、タクシー

### 質問者

なかの 中野 信吾 議員  
(新) 翔 会

わたなべ 渡辺 元 議員  
(緑) 政 会

さとうあきこ 佐藤亜希子 議員  
(日本共産党山形市議団)

まつだ 松田 孝男 議員  
(公明党山形市議団)

いとう 伊藤 香織 議員  
(新) 翔 会

さとう 佐藤 清徳 議員  
(新) 翔 会

あさの 浅野 弥史 議員  
(新) 翔 会

えんどう 遠藤 吉久 議員  
(市民連合山形市議団)

### 質問の要旨

山形市重要事業要望の「山形市・仙台市間の交通網の強化」、山形市地域公共交通計画、山形市高齢者外出支援事業 ほか

旧大沼を活用した中心市街地の活性化、猫問題、半郷清掃工場の跡地利用、須川の河川改修、きらやかスタジアム ほか

「住民の福祉を増進する」体制の強化、民間医療機関の減収補填、子どもたちの環境整備、女性差別の解消をめざして

デジタル技術による地方創生、住まいの支援、弱視の支援、防災情報の活用、山形の魅力向上と発信 ほか

産後、子育て、コロナ禍における対応、スケート場の建設、ワーケーションの推進、市産材のPFI事業への活用

新型コロナウイルス対策、スマートシティ、中心市街地活性化、山形駅西地区の賑わい創出、観光振興、スポーツ振興 ほか

低年齢児の新型コロナウイルス患者に対する対応、水道料金・下水道使用料のクレジットカード決済、消防団員の確保 ほか

新型コロナウイルス対策、市の方向性を決める重要計画に関する事項、霞城公園の整備、新市民会館、旧大沼デパート関連 ほか

※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症を」「新型コロナウイルス」と表記しています。

●一般質問の内容を要約して掲載しています。また、議会ホームページで録画映像がご覧いただけます。

※1 Aルート…仙山圏交流連携促進に向けた道路交通網整備案の1つで、山寺と仙台市作並地区を接続するルート。  
※2 交通結節点…鉄道やバス、タクシー、自転車など複数の交通手段の接続が行われる乗り換え拠点のこと。



▲旧大沼跡地を中心に開催された街なかマルシェ



わたなべ はじめ  
渡辺 元 議員

## 中心市街地に公共投資で 100万人！

券の交付額を2万円に増額したいと考えている。効果を検証しながら、引き続き、支援の在り方を検討していく。

**Q** 卸売市場の建て替えの際、市民などが利用できる直売所や道の駅を併設してはどうか。

**A** 一般消費者向けの物販施設などの誘客施設を併設した卸売市場もあるため、他市場

を参考に、付加価値向上につながる機能を検討していく。

**Q** 国は地域食農連携プロジェクトを始めるが、6次産業化を推進するため、農家や事業者の参画を促してはどうか。

**A** プロジェクトには多様な業種が参画することから、6次産業化の推進に有効な事業であるため、関係者に働きか

けながら活用を検討していく。

**Q** 教材費などの支払いに係る金融機関の利用料は、学校規模で保護者の負担に差が生じる。県と同様に、保護者負担とならない方法はないのか。

**A** 学校集金を公金に準じる取り扱いにしないため、現段階で県と同様の対応はできないが、県や先行自治体な

どを参考に検討したい。

**Q** 水道の供給益が全国平均と2・4倍もの開きがあるが、料金の今後の考え方はどうか。

**A** 供給益は、将来の上下水道施設の大量更新に向け、利用者の負担を軽減するために確保したものである。今後とも適正な料金の設定に努め、持続的発展に取り組んでいく。



▲国土強靱化に向け、バイパスの整備を！

**Q** 旧大沼の建物や名前を活用し、百貨店として再興することはできないのか。

**A** 旧大沼の中長期的な利用方法などは、名前の活用も含め、さまざまな意見や提案を受けながら、旧大沼活用プロジェクトチーム会議で検討していく。

**Q** 済生館の再整備は中心市街地に行つとの考えはどうか。

**A** 中心市街地エリアへの整備を前提に、新しい病院が目指す機能や規模などの基礎的な調査を令和3年度に実施し、改築の方向性を示したい。

**Q** 済生館の再整備に合わせ、旧大沼の土地に公共投資で新施設を整備し、図書館、児童遊戯施設、高齢者サロン、学習スペースを設置すれば、済生館や新市民会館の利用者と合わせ、計算上、約100万人の来街者呼び込むことができ、中心市街地に、にぎわいを創出できると考えるがどうか。

**A** 旧大沼跡地の利活用に関しては、現在、山形市都市振興公社と組織するプロジェクトチームで、どのような機能が必要かを検討している。民間事業者などからの提案も考慮し、中心市街地エリアの価値向上につながる観点で検討を進めていく。

**Q** きらやかスタジアムに全面フルカラーの大型映像装置を設置してはどうか。汎用性を

**Q** 飼い主不明の猫によるトラブルが増加する中、2年度から実施している猫の不妊・去勢手術費補助金交付事業は、補正予算を含め早急な対応が必要と考えるがどうか。

**A** 当事業は継続的に実施することでの効果が期待できるため、補正予算による対応も含め、年間を通じた事業実施に向けて検討していく。

**Q** 現存のスケート場は改修

が高く、既存施設の有効利用促進や山形の活性化に欠かせない設備と考えるがどうか。

**A** 施設の有効利用の促進や交流人口の拡大に寄与するものと考えているが、大規模改修となるため、今後の全体的改修の際に、施設の利用実績も勘案し、あらためて検討したい。

**Q** 令和2年10月に議長および各会派の代表者が市長に提言した、須川およびその支流への災害対策の進展状況はどうか。

**A** 重要事業として、国や県に対し、須川改修の促進を要望しているが、河川改修の整備促進をより一層強く要望していく。

※ 地域食農連携プロジェクト…地域の農林水産物が地域産業の中で有効活用されるように、食と農の関係者が、持続的なビジネスを創出する活動。



## 市独自に 保育・介護の改善を図れ！

佐藤亜希子 議員



▲ 4歳 30：1で安全に保育できるのか



## 市民に寄り添った 次代の地方創生を!!

松田 孝男 議員

**Q** デジタル技術による地方創生の考えはどうか。  
**A** スマートシティの実現に向け、令和3年度に基本計画

**Q** デジタル機器の利用に不

協議会で、賃金改善に向けた取り組みのほか、職場環境の改善、介護の魅力発信、介護現場の生産性向上など、総合的な取り組みを進めていく。

**Q** 市が独自に一般会計から繰り入れを行い、介護保険料のさらなる軽減を図ってはどうか。また、利用料の軽減策も検討してほしいがどうか。

**A** 国から、市町村が独自に行う保険料の減免に対し、一般会計からの繰り入れを行わないよう求められている。利用料の軽減は、平成13年度から介護保険利用者負担助成事業を行っており、制度の周知と利用促進に努めていく。

**Q** 現行の保育士配置基準はあまりにも低い。感染症対策や保育環境の充実のため、保

**A** 国から、市町村が独自に行う保険料の減免に対し、一般会計からの繰り入れを行わないよう求められている。利用料の軽減は、平成13年度から介護保険利用者負担助成事業を行っており、制度の周知と利用促進に努めていく。

**Q** 市が独自に一般会計から繰り入れを行い、介護保険料のさらなる軽減を図ってはどうか。また、利用料の軽減策も検討してほしいがどうか。

**A** 国から、市町村が独自に行う保険料の減免に対し、一般会計からの繰り入れを行わないよう求められている。利用料の軽減は、平成13年度から介護保険利用者負担助成事業を行っており、制度の周知と利用促進に努めていく。

**Q** 市が独自に一般会計から繰り入れを行い、介護保険料のさらなる軽減を図ってはどうか。また、利用料の軽減策も検討してほしいがどうか。

**A** 国から、市町村が独自に行う保険料の減免に対し、一般会計からの繰り入れを行わないよう求められている。利用料の軽減は、平成13年度から介護保険利用者負担助成事業を行っており、制度の周知と利用促進に努めていく。

**Q** 市が独自に一般会計から繰り入れを行い、介護保険料のさらなる軽減を図ってはどうか。また、利用料の軽減策も検討してほしいがどうか。

育士配置基準の上乗せを行うとはどうか。

**A** 今のところ、配置基準に係る条例改正は考えていないが、保育士確保対策や離職防止対策など、さまざまな施策に取り組んでいる。

**Q** 18歳までの子どもに対し、インフルエンザ予防接種の助成を行うとはどうか。

**A** アフターコロナを見据え、さまざまな観点から予防接種の在り方を検討していく。

**Q** さんさんプランよりもさらに進んだ少人数学級となるよう、県に働きかけてはどうか。

**A** きめ細やかな教育と協働的な学びができる適正な学級規模を、今後も県や国に要望していく。

**Q** 押印廃止の取り組み推進における考えはどうか。

**A** 認印の押印を原則廃止する。

**Q** 結婚新生活支援事業の内容はどうか。

**A** 経済的な理由で結婚に踏み切れない若年層に住宅取得費用または住宅借借費用、引っ越し費用を補助する。

**Q** 小・中学生から「給食時間が短い」との声を聞く。適切な時間が確保されているのか。

**A** 早めの準備や学級担任外教員による配膳の手伝いなど、各学校で工夫して取り組んでいる。今後、さらに喫食時間を確保できるよう、校長会などを通して指導していく。

**Q** 女性に非正規雇用が多いのは、家事・育児・介護を無償で担っているからである。女性の活躍には、質の高い保育・介護制度が不可欠であり、市役所の幹部職員の女性比率などは改善されてきたが、世界から見れば遅れている。今後の目標はどうか。

**A** 国の計画や、令和3年度策定予定の第4次男女共同参画プランなどを踏まえ、十分に検討していく。

**Q** 市産材の利用拡大を促進してはどうか。

**A** 扉や柵など外構部の木質化への支援を検討していく。

**Q** 日常生活用具給付等事業の給付品目に暗所視支援眼鏡を追加すべきではないか。

**A** 利用者のニーズや先進自治体の取り組み状況を参考に検討を進めていく。

※1 スマートシティ…ICTを活用して生活の質の向上や、経済循環の促進、社会課題の解決を図る取り組み。  
※2 マイナポイント…マイナンバーカードを使って予約・申し込みを行い、選んだキャッシュレス決済サービスでチャージや支払いをすると利用金額の25%分のポイントがもらえるサービスで、1人当たりの上限は5,000円としている総務省の施策。  
※3 日常生活用具給付等事業…在宅の障がい者などが日常生活を営む上で必要な用具を給付する事業で、品目は市町村が独自に定めている。  
※4 暗所視支援眼鏡…暗い場所で見えにくくなる夜盲症などの症状を支援するための眼鏡。





令和2年度より備蓄を開始した液体ミルクと哺乳ボトル

▲乳幼児向け備蓄品の充実を

- Q** 産後ケア事業のすべての対象期間を、産後1年未満までに拡充してはどうか。
- A** 令和3年4月より、乳房ケアとママサポートの対象時期を産後1年未満までに拡充し、利用回数も増やすなど支援体制の充実を図っていく。
- Q** 災害時に備え、おむつやおしりふきのほか、離乳食や乳幼児向けアレルギー対応食品の備蓄も進めてはどうか。
- A** 液体ミルクと哺乳ボトルの備蓄を令和2年度より開始した。備蓄品の拡充は、他自治体を参考に検討していく。



いとう かおり  
伊藤 香織 議員

産後ケアの充実と  
子ども目線のまちづくりを!!

- Q** 山形連携中核都市圏の仕組みを活用し、本市内の産後ケア事業実施施設で出産した他自治体在住の母親も、本市の産後ケア事業を受けられるようにしてはどうか。
- A** 本市内の事業所にて、産後ケア事業を実施している近隣自治体もあるため、仕組みの活用を研究していく。
- Q** 出産前に助産師や保健師から、産後うつ予防の指導や助言を受けられるようにしてはどうか。
- A** ママパパ教室での講話のほか、産後うつリスクがある方には、家庭訪問時にチェックシートを活用するなどの支援を行っている。今後も精神面の支援を継続していく。

- Q** ベビーベッドやチャイルドシートなどの高額な子育て用品のレンタルサービスを実施してはどうか。
- A** 子育て用品は使用期間が限定されるため、補助の在り方も含めて調査していく。
- Q** 子ども連れでの移動の利便性向上のため、山形駅や交通結節点などにベビーカー貸出場所を整備してはどうか。
- A** 子ども連れの外出は荷物などが多く、ベビーカーを持ち歩く負担もあるため、ニーズを把握し、検討していく。

- Q** ギフテッド<sup>\*1</sup>の子どもたちへの教育の在り方を教育行政はどのように考えているのか。
- A** ICTの活用による個別最適化された学びの充実を期待しており、教職員研修も進め、力を発揮できる環境づくりが大切と考えている。
- Q** アクセスやロケーション<sup>\*2</sup>も良い黒沢温泉をワーケーション<sup>\*2</sup>の拠点滞在地として活かしてはどうか。
- A** 本市の強みを活かしたワーケーション推進方を検討するとともに、黒沢温泉も含めた拠点滞在地としての可能性を調査研究していく。

- Q** データ放送による防災情報発信を推進してはどうか。
- A** 防災情報の有効な活用を放送事業者に働きかけていく。
- Q** 御殿壇を活用したまちづくりの考えはどうか。
- A** まちづくりの軸として、御殿壇沿いの歩道や回遊性を高める小径の整備を検討している。

- Q** 御殿壇の、世界かんがい施設遺産への登録を目指してはどうか。
- A** 世界かんがい施設遺産登録の認定要件を精査する。
- Q** 山形まるごとマラソンの準備や検討状況はどうか。
- A** 3キロメートルおよびファミリーの部を、前日の山形まるごと祭りだワッショイ

- と同日に七日町で開催することや、市の特産物を提供するプランなどを検討している。
- Q** プレミアム観光券の追加発行をしてはどうか。
- A** 新型コロナウイルスの感染状況などを踏まえ、実施の可否を検討していく。
- Q** 市営駐車場に事前精算機を設置してはどうか。
- A** 事前精算機の導入や、交通系ICカードとの連携などの検討を行っていく。

- Q** 温泉に入浴した際に、健康ポイント事業<sup>スウックスク</sup>のポイントを付与してはどうか。
- A** 温泉での休養は健康増進に役立つため、ポイント付与を検討していく。



▲暗い場所や夜間見えにくい方への支援を

\*1 ギフテッド…特定、またはいくつかの領域において飛び抜けた才能を持つ人。圧倒的な才能ゆえに問題を抱えやすい側面もある。  
\*2 ワーケーション…観光地やリゾート地でテレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方。



## スマートシティ構想を加速せよ！

佐藤 清徳 議員

Q 令和3年度からのスマートシティ実現に向けた基本計画の策定は、具体的にはどのように進めるのか。

A 3年度当初に計画の策定を行う事業者を公募し、年度内に策定できるよう進めていく。現状や課題を整理し、関係する事業者などとの意見交換も行いながら、基本方針や内容を検討していく。



▲集客が図れる県都の玄関口への整備

Q JR山形駅東口幸町周辺のかすみ公園や近隣駐車場を含めたエリア一帯の再開発を検討し、整備してはどうか。

A 再開発の推進には、地権

者の開発意欲の醸成がカギになることから、山形エリアマネジメント協議会との連携のもと、勉強会などを通して地権者の意向を聴取している。今後も引き続き、開発手法を含めて調査研究していく。

Q 革新的なアイデアとICT技術を駆使し、新しいサービスやビジネスを目指す個人や企業などの育成や、活動に対するスタートアップ支援が必要と考えるがどうか。

A 山形商工会議所などの事業者と連携しながら、創業を希望する方に対しワンストップ窓口や創業ゼミなどの支援を行っている。新しいサービスやビジネスの展開を目指す個人や企業などは、本市の発展を支える存在になり得ると認識しており、育成や活動への

の支援にも力を入れていく。

Q 旧大沼山形本店の土地と建物を中心市街地の活性化につなげるための議論をすべきと思うが、どのような形で民間の力を取り入れていくのか。

A 3年度にサウンディング市場調査を実施し、幅広く民間事業者から提案をもらうなど、さまざまな視点から利活用方法の検討を進めていく。

Q 霞城セントラル広場、県総合文化芸術館前のイベント広場、山形テルサ敷地で、季節ごとのイベントを実施し、市民のほか、仙台や関東圏からの集客を図ってはどうか。

A 各文化施設や利用可能なスペースで事業の創出や連携した取り組みを実施することにより、市民だけでなく、観

光客にも、まちなかを回避してもらおうことで、にぎわいをエリア全体に波及していく。

Q 山寺のさらなる魅力づくりを進めるため、地元と協力して、五大堂から眺める一面の紅花畑の景観づくりに取り組んではどうか。

A 紅花栽培に加え、3年度より、地元観光協会などと協力して紅花のある景観づくりを実施する予定である。

Q 撤去が予定されている霞城公園内県体育館および武道館の代替施設を望む声が多いが、県との協議状況や今後の見通しはどうか。

A 県へ重要事業要望を行っている。県と連携しながら、できるだけ早く具体的な方向性を見いだしていく。

上限額（2カ月で2万円）を撤廃してはどうか。

A 使用者のニーズ調査も含めて、調査研究していく。

Q 単独での入院が難しい低年齢児が新型コロナウイルスに罹患した場合の対応はどうか。

A 保護者と同室での入院や、感染対策を徹底した上での自宅療養など、県や関係機関、



## 担い手不足の消防団員確保へ行政は全力で取り組みを!!

浅野 弥史 議員

Q 新規消防団員が少ない中、令和2年9月定例会で提言した、大学と連携した消防団員確保の取り組み状況はどうか。

A 市内の3大学と協議を重ね、ポスター掲示やリーフレットの配布、大学内での説明会開催などを実施した。また、大学側から、学業への影

響の懸念や災害現場出勤への配慮の希望などがあり、学生団員の活動にはさまざまな課題があるため、引き続き大学側と協議していく。

Q コロナ禍で中学校の部活動やスポーツ少年団は対外試合禁止としているが、規制緩和の基準はどうか。

A 県の注意・警戒レベルも

基準の一つとし、市保健所のアドバイスを受け、市中体連と協議しながら、段階的に練習試合などを再開していく。なお、スポーツ少年団本部では、中学校の部活動の対応状況を基に同様に対応していると聞いている。

Q 水道料金および下水道使用料のクレジットカード利用

※ サウンディング…市有地などの有効活用に向け、民間事業者との意見交換を通じて、事業に対し、さまざまなアイデアや意見を把握する調査。



▲渋滞緩和の早期実現を

Q 環境基本計画とカーボンニュートラルの具体的な施策は考えているのか。また関連する産業の誘致や育成策はどのように考えているのか。  
A (仮称)第4次山形市環境基本計画では、5つの基本目標を掲げ、市民・事業者・行政それぞれの取り組みを計画している。カーボンニュートラルの実現に向け、革新的なイノベーションが重要であり、国は、その研究開発を加速化するための支援を明言しており、ロードマップの作成や、国と地方が議論する、国・地方脱炭素実現会議が開催さ

Q 環 境 基 本 計 画 と カ ー ボ ン ニ ュ ー ト ラ ル の 具 体 的 な 施 策 は 考 え て い る の か 。 ま た 関 連 す る 産 業 の 誘 致 や 育 成 策 は ど の よ う に 考 え て い る の か 。  
A (仮称)第4次山形市環境基本計画では、5つの基本目標を掲げ、市民・事業者・行政それぞれの取り組みを計画している。カーボンニュートラルの実現に向け、革新的なイノベーションが重要であり、国は、その研究開発を加速化するための支援を明言しており、ロードマップの作成や、国と地方が議論する、国・地方脱炭素実現会議が開催さ

Q 中心市街地に向かうには、川や奥羽本線、バイパスを渡らなければならず、渋滞解消が急務である。どのような対策を考えているのか。また、千歳橋からスポーツセンターまでの4車線化の進展状況は

Q 農業振興地域の開発と住宅建設が進み、農業振興地域としての役割やその機能を果たした地域が出てきている。市街化区域に編入し、用途地域を見直してはどうか。  
A 土地利用の規制緩和は、国や県の厳しい規制によつて



遠藤 吉久 議員

### 市民生活にマッチングした脱炭素社会への構築を

医師と連携しながら、個別事例を考慮し対応している。  
Q 小学6年生から高校1年生までが無償となる子宮頸がんワクチンの接種を高校1年生から開始した場合は、市独自で3回目の接種まで無償にしてはどうか。  
A 2年11月の個別通知後に接種を開始し、年度内に終了

Q 県は保育料を段階的に無償化するとしていながら、県の負担は2分の1で、残りは市町村が負担し、その支出は市町村の判断に委ねるとしているが、いつ市町村に周知されたのか。また、無償とするための財源は、知事の公約でもあり、市町村任せではなく、

県が全額支出するよう、県市長会を通して強く要望してはどうか。  
A 3年2月16日に周知されたが、実施主体の県が、市町村との協議を踏まえて県内統一した制度を構築し実施することが望ましいため、各市と情報共有を図りながら、県市長会を通して県に要望するなど、対応を検討していく。

Q 男性職員の育児参加休暇を5日間から12日間へ延長し、育児時間休暇を生後2カ月までに義務化してはどうか。  
A 休暇の必要性などは家庭環境などにより異なるため、一律に休暇を義務化することや育児参加休暇の見直しは考えていないが、社会情勢や国、他自治体の状況なども踏まえながら、研究していく。



▲災害時の救助活動も担う消防団員

※1 カーボンニュートラル…二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林による吸収量などを差し引いて、ゼロとすること。  
※2 イノベーション…新たな考え方や技術を取り入れて、新たな価値を生み出し、社会にインパクトのある革新などをもたらすこと。  
※3 ロードマップ…事業の目標に達するまでの計画案を時系列にしたもの。

## 議会改革検討委員会

# 活動状況を全員協議会へ報告

本市議会では、議会改革に向けた検討・協議を行うため、令和元年10月に議会改革検討委員会を設置し、計18回委員会を開催するなど、検討を重ねてきました。

令和3年3月定例会では、その活動状況を全員協議会へ報告しました。

### 協議してきた事項

- 1 模擬議会に関する事
- 2 広報・広聴に関する事
- 3 保育室の運用に関する事
- 4 議会ICT化に関する事
- 5 災害時対応に関する事
- 6 妊娠・出産時の表決に関する事
- 7 議会事務局の体制強化に関する事
- 8 その他、議会の活性化等に関する事

さらなる議会の活性化に向け、今後も協議を行ってまいります。

### 協議の結果を受けて実施する 主な事項（実施済みも含む）

- 広報広聴委員会の設置(令和3年度から)
- タブレット端末および議会棟へのWi-Fi導入(令和3年度から)
- 山形市議会災害時対応マニュアル改正(令和2年7月)
- 産前産後の女性議員の表決権の取り扱いを検討するよう国に対して意見書を提出(令和2年3月)

## 議場演奏会を開催しました



市議会をより身近に感じていただくため、4回目となる議場演奏会を令和3年2月9日に開催し、約60人の皆さまからご参加いただきました。

これまでは議場見学会と併せて実施しておりましたが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小し、議場演奏会の実施となりました。

議場演奏会では、山形交響楽団のフルートと弦楽器の四重奏による、ヘンデルやモーツァルトの楽曲をはじめ、シャル・ウィ・ダンス、最上川舟唄、ソーラン節など親しみのある曲も含めた素敵な演奏をご堪能いただきました。

ご参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

風薫る5月ですが、コロナ禍での行事の縮小や経済格差の拡大など、苦しさが続いています。今こそ、暮らしを支える市政の役割が問われます。そうした中で新年度予算を審議した3月定例会の内容をお伝えし、議会報委員会は役割を終えます。次号からは、広報広聴委員会として新たな体制で「みちしるべ」をお届けします。民主主義の要は議論を尽くすこと。その議論内容を皆さんにお伝えする、広報の充実にご期待ください。

議会報委員長 佐藤亜希子  
副委員長 武田 新世  
委員 松井 愛  
委員 小田 賢嗣  
委員 鈴木 進  
委員 洪江 朋博

現在のメンバーで発行する最後の号となりました



▲後列左から鈴木(進)、小田、松井、武田(新)、佐藤(亜)、洪江委員